

# 施策評価シート

## 1 総合計画上の位置づけ

担当課： 市民協働課

施策名	市民協働
政策名	「まち」を共に創る
施策がめざす将来の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民と行政が互いの特性を持ち寄り、目的や目標を共有し、お互いを尊重しながら、協働によるまちづくりが進んでいます。</li> <li>各地域が抱える様々な課題について、地域住民が自ら主体となって解決に取り組んでいます。</li> </ul>

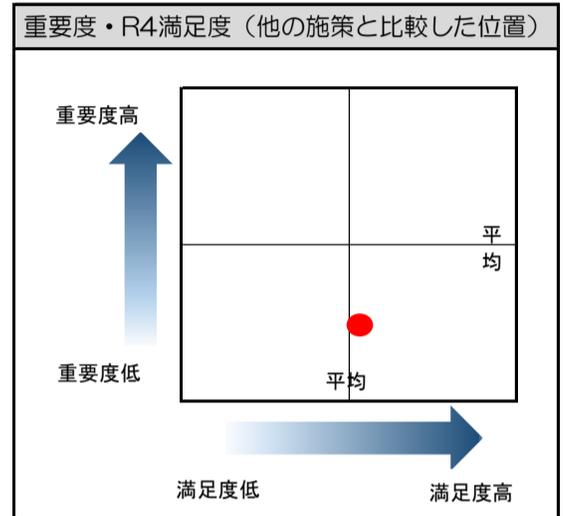
## 2 施策評価指標

成果指標名	単位	基準	令和4年度目標		令和9年度目標
過去1年間に地域活動に参加した市民の割合	%	60	70		80
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	59	64	68	68	67

## 3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度/単位 (%)
令和3年度
96.4

満足度（満足している市民の割合）/単位 (%)		
令和3年度		令和4年度
94.0	 DOWN	91.7



## 4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

過去1年間に地域活動への市民参加割合がほぼ横ばいであることから、引き続き自治会の重要性を市民に啓発し、活動の支援を行っていく必要があります。  
 市民活動助成金交付件数が減少しており目標値よりかなり低いいため、制度の見直しを検討します。  
 まちづくり市民会議が10期の節目を迎えたことから、より多くの市民が積極的に参加できるスタイルに見直します。  
 地域委員会が自ら地域課題の解決と地域をよりよくするための活動ができる環境づくりの支援を継続します。

## 5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

### 事務事業名①：自治会活動支援事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
73,856				自治会活動支援事業については、支部および自治会のコミュニティ活動を奨励していくものであるため、事業計画をもって補助していくことが市として自治会を衰退させないための支援と考えます。今後も活動支援を継続します。	

### 事務事業名②：市民活動団体支援事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,347	関市ときめき・きらめき・いきいき市民活動助成金	→	↗	助成金申請が伸び悩んでいるため、対象団体の発掘について見直すと同時に、対象へ届く広報を心掛けます。	

### 事務事業名③市民協働推進事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
7,237	ファシリテーター事業	↘	↘	ファシリテーター養成講座は開催しても参加者が少ないため、そもそものファシリテーター支援事業のあり方を抜本的に見直します。市民活動センター委託は、市民活動団体等からの相談も定着しており、今後も活動支援を継続します。	△

### 事務事業名④：地域づくり支援事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
38,517	地域の魅力づくり施設整備補助金	→	→	瀬尻地域の地域委員会準備会の活動を支援します。また、既存の地域委員会には地域振興計画見直しや地域魅力づくりに係る施設整備に対する補助金を交付するなど、今後も地域活動の支援を継続します。	